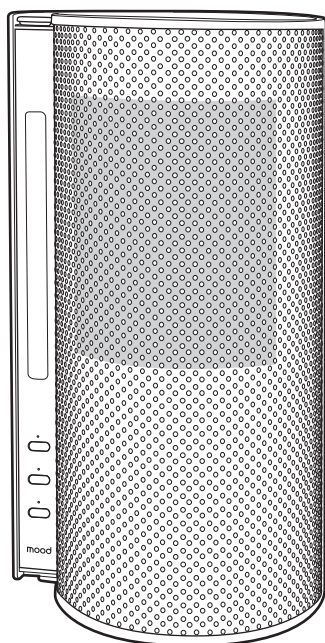
ハイブリッド式加湿器 MOD-KH1303

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

もくじ

仕　様

品　名	ハイブリッド式加湿器
型　名	MOD-KH1303
電　源	AC100V　50/60Hz
定格消費電力	80W
加湿性能	1 時間当り　H（強）：約 300ml / L（弱）：約 200ml / SL（微弱）：約 100ml
連続加湿時間	約 8 時間（H（強）運転時）
水タンク容量	約 2.6L
電源コード長さ	約 1.8m
外形寸法	約 幅 176 ×奥行 166 ×高さ 348mm
質　量	約 1.8kg（本体のみ）
付 属 品	取扱説明書・保証書× 1、交換用フェルト× 2

● 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
● この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 （物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。）

図記号の意味と例

	⃠は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「分解禁止」を示します。）
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。）

⚠警告

図記号	内容
禁止	**交流 100 V以外では使用しない。** 火災・感電の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。 けが・やけど・感電の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。
使用禁止	**異常時（こげ臭い、発煙など）は電源プラグを抜き、使用を停止する。** 火災・感電の原因になります。
指示	**電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。** 感電・ショート・発火の原因になります。
指示	**電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。** ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
プラグを抜く	**使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。** 火災や故障の原因になります。
	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になることがあります。
分解禁止	**分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。** 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドウシシャサービスセンター（裏表紙参照）にご相談ください。
ぬれ手禁止	**ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。** 感電の原因になります。
水ぬれ禁止	**水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。** ショート・感電の原因になります。

⚠注意

禁止	
	湿度の高いところ（85%以上）では使用しない。 室内を濡らしたり、故障の原因となります。
	ミストが直接、家具・壁・カーテン・天井などにあたるところで使用しない。 家具・壁に染みがついたり、変形の原因になります。 本体を壁、家具、カーテン、寝具などから 50cm 以上離してご使用ください。
	犬やネコなどのペットのためには使用しない。 ペットが本体や電源コードなどを傷め、火災の原因になることがあります。
	傾いた場所や棚などの高い場所・不安定な場所には置かない。 転倒すると本体の破損、やけど・けがの恐れがあります。
	ミスト吹出口に指を入れない。 けがの恐れがあります。
	ミスト吹出口をふさがない。 ミスト吹出口をふさぐと、変形や故障の原因となります。
	水道水以外は使用しない。 一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水アカが多くなったりして、異臭の原因になります。
	お湯は使用しない。 40℃以上のお湯を使用すると、変形・誤動作の原因になります。
	アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対入れない。 本体の破損、故障の原因になります。
	本体をカーペットなどの柔らかい繊維の上に直接置いて使用しない。 使用すると、本体の吸気口がふさがり、本体の故障や水漏れの原因になります。
	お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。

指示	
	電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になることがあります。
	本製品を使用しないときは、水を捨てる。 使用しない水をそのままにしておくと、カビや雑菌が繁殖し異臭の原因になります。 使用しないときは、水タンクと水槽の水を捨ててください。
	水タンクおよび水槽の水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。 お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。この場合は、医師に相談してください。
	本製品の近くに携帯電話やパソコンなどを置かない。 加湿器の運転中は、加湿器周囲の湿度が高くなりますので、湿気に弱い携帯電話やパソコンなどの電子機器等は加湿器の近くに置かないでください。 水道水に含まれるミネラル分（カルシウム、マグネシウムなど）がミストと共に空気中に放出され、水分が気化したあと、白い粉状になって室内に拡散されます。人体には無害ですが精密機器、電子機器などの故障の原因になるおそれがありますので、ホコリや汚れに弱い機器のあるところでは使用しないでください。

注意	
	凍結に注意する。 凍結のおそれがあるときは、本体の水を捨てる。
	本製品はテレビ、ラジオなどから2m以上はなして設置する。 雑音の原因になる場合があります。
	本体を傾けない。 水タンクに、水を入れたまま本体を傾けると、水がこぼれる恐れがあります。

各部の名称とはたらき

操作部

タイマーランプ
タイマー設定ボタン
加湿量ランプ
加湿量設定ボタン
電源／給水表示ランプ
電源ボタン

CONT./2H/4H
H/L/SL
P/E
mood

運転モードの設定：
電源ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

加湿運転（ムードランプ点灯） → 加湿運転（ムードランプ消灯） → 運転停止

加湿量の設定：
加湿量設定ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

H「強」→ L「弱」→ SL「微弱」

加湿量の設定	加湿量ランプの色
H「強」	青色点灯
L「弱」	オレンジ色点灯
SL「微弱」	オレンジ色点滅

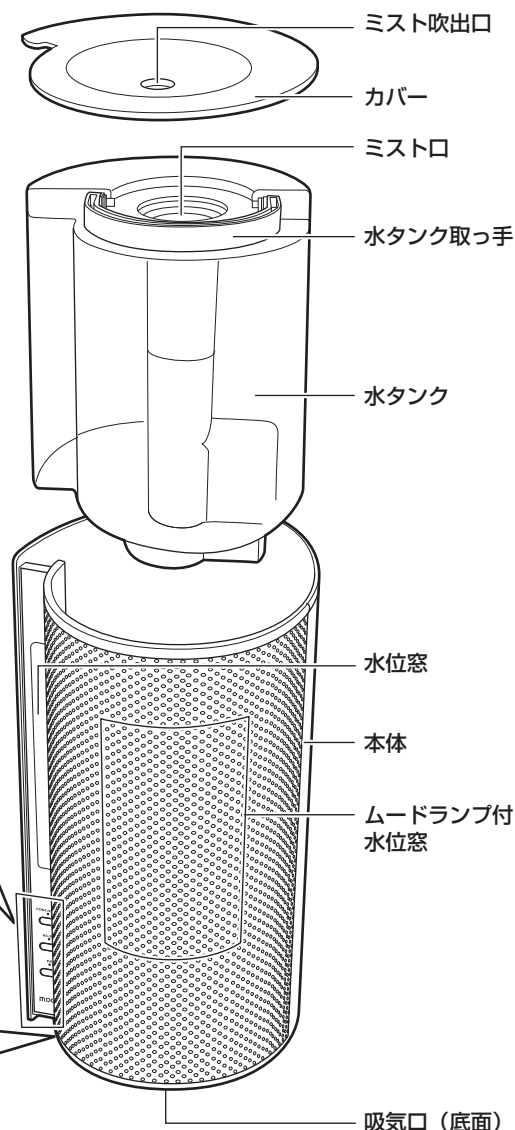
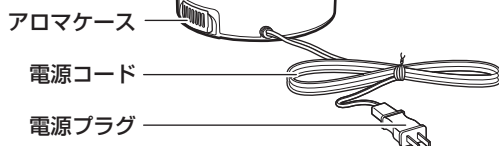
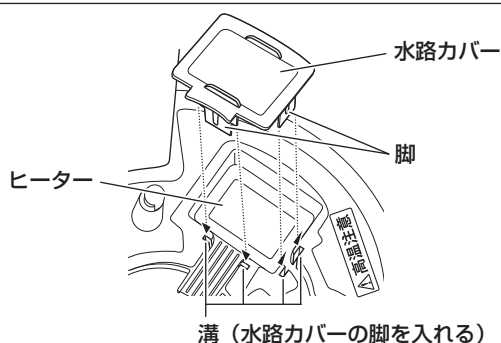
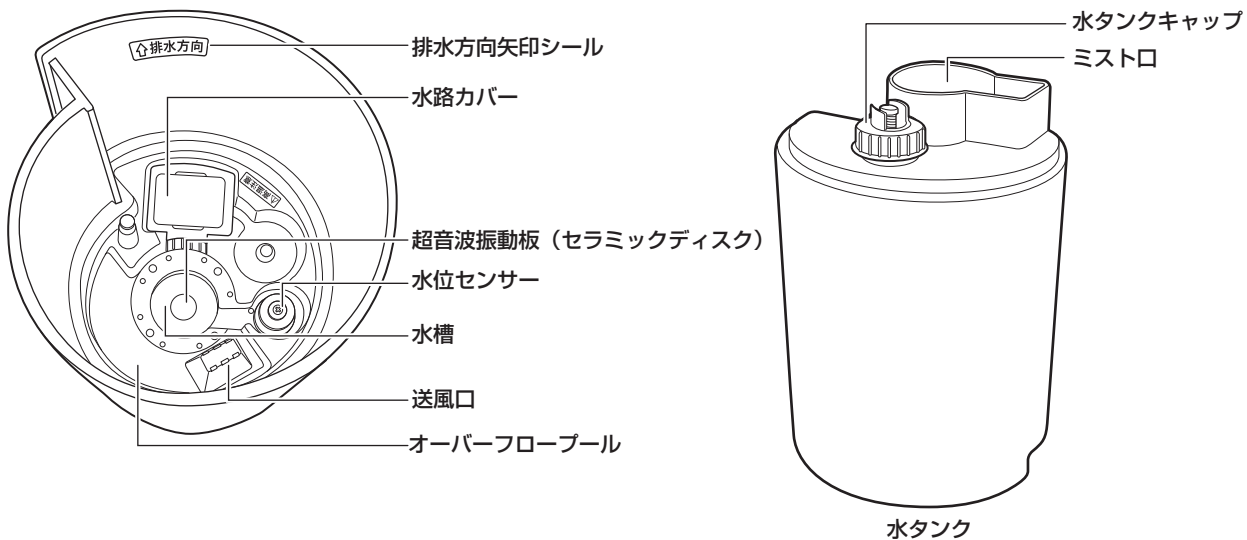
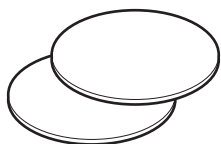
タイマー機能の設定：
タイマー設定ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

CONT.「連続運転」→ 2H「2 時間後オフ」→ 4H「4 時間後オフ」

タイマーの設定	タイマーランプの色
CONT.「連続運転」	消灯状態
2H「2 時間後オフ」	オレンジ色点灯
4H「4 時間後オフ」	オレンジ色点滅

裏面

アロマケース
電源コード
電源プラグ

ミスト吹出口
カバー
ミスト口
水タンク取っ手
水タンク
水位窓
本体
ムードランプ付
水位窓
吸気口（底面）

※ 水路カバーを正しく取り付けないと、本体よりお湯があふれる原因となります。
水路カバー下部の脚部分（点線部）を本体水路の溝部にしっかりと差し込んでください。

付属品

交換用フェルト 2 枚

注意	• **アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対入れない。** 本体の破損、故障の原因になります。 • **本体を移動させる場合は、先に水タンクをはずし、本体の水を捨てる。** 水タンク及び本体の水がこぼれるおそれがあります。 • **水路カバーを必ず取り付けて使用する。** 取り付けないで使用すると水漏れの原因になります。お手入れの時以外は取りはずさないでください。 • **本体の水を捨てるときは、排水方向矢印シールの方向から捨てる。** 他の方向から水を捨てると、送風口に水が入るなど、故障の原因になります。

正しい使いかた

使用前の準備

1. 本体を水平な場所に設置する

安定した水平な場所に設置してください。

⚠注意	テレビ、ラジオなどから 2m 以上はなして設置する。 雑音の原因になる場合があります。

2. 給水する

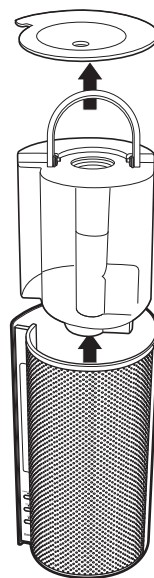
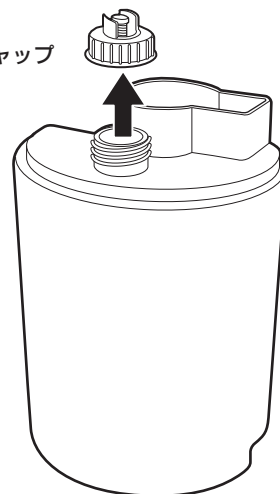
① 本体上部のカバーをはずし、水タンクを取り出します。
② 水タンクキャップをはずして水タンクにきれいな常温の水道水を入れてください。
③ 水タンクキャップを確実に締め、こぼれた水をふきとり、水漏れがないことを確認してください。

⚠注意	• 水道水以外の水は使用しない。 • 運転終了後、再度給水する場合はカバーを取りはずすときにカバー内部の水滴がこぼれますので、タオル等を準備して本体や床が濡れないようにしてください。

3. 水タンクを本体に確実にセットする

• 水タンクを本体にセットし、本体にカバーをしっかりかぶせます。

⚠警告	外出や本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。 消し忘れや火災の原因になります。

4. 電源プラグをコンセントに差し込む

運転の開始／停止

1. 運転を開始する

電源ボタン(⏻)を押すと電源／給水表示ランプ（P/E）が緑色に点灯します。ムードランプが点灯し、約 2 分後に加湿運転を開始します。

※ミスト吹出口に、水が溜まることを防ぐため、約 20 秒間に 1 回、ファンモーターの風量を約 2 秒間少なくしています。

⚠注意	• **冬場に就寝する際、暖房機を止めて室内の温度が 15℃以下になり、加湿運転を継続すると結露が発生することがあります。** 本体や床が濡れることがありますので、就寝時や室温が 15℃以下、湿度が 60%以上になる状況が予測される環境で使用される場合は、加湿量の設定を L「弱」または SL「微弱」にするか、使用を停止してください。 • **電源／給水表示ランプ（P/E）が消えてからすぐ電源ボタンを押しても、約 2 分間は加湿しません。水温を 60℃以上に加熱し、殺菌を行なってから加湿運転を行なうためです。**

運転モードの設定：

電源ボタン(⏻)を押すごとに次のように切り替わります。

加湿運転（ムードランプ点灯） → 加湿運転（ムードランプ消灯） → 運転停止

2. ムードランプを消灯する

電源ボタン(⏻)をもう一度押すと、ムードランプが消灯します。

※加湿運転は継続します。

3. 運転を停止する

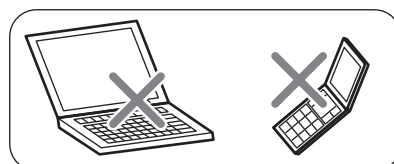
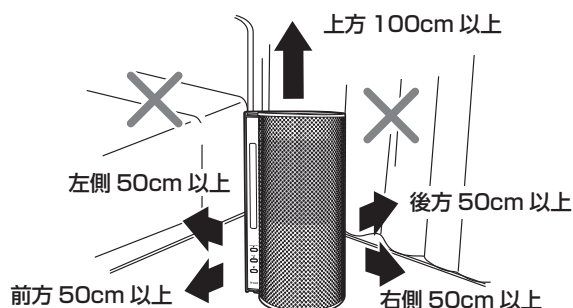
電源ボタン(⏻)をもう一度押すと、運転を停止します。

※加湿運転を停止後、約 1 分間送風運転を行い、そのあと完全に停止します。

本製品は壁や周囲から適当な距離を保ってください。

本製品の設置は以下の点に注意してください。

・本製品は壁、寝具、カーテン、家具などから50cm以上離して設置してください。
・ミスト吹出口を壁、寝具、カーテン、家具に向けないでください。

・じゅうたんなど毛足の長い布の上には置かないでください。吸気口がふさがり、本体の故障、周囲への水漏れの原因になります。
・本製品を使用すると、水道水に含まれるミネラル分などが、白い粉状になって室内に拡散されます。近くに置いた家具や電子機器などに付着し、白い汚れになったり、機器の機能に悪影響を与えてしまいますので、設置場所には十分注意してください。
・本製品の近くには携帯電話、パソコンなど湿気に弱い電子機器、精密機器は絶対に置かないでください。

正しい使いかた（つづき）

加湿量の設定／タイマーの設定

運転時に加湿量設定ボタンを押すと加湿量の設定、タイマー設定ボタンを押すとタイマーの設定ができます。

1. 加湿量を設定する

加湿量を設定するには加湿量設定ボタンを押します。1 回押すごとに L「弱」→ SL「微弱」→ H「強」と切り替わります。H「強」のときは青色ランプが、L「弱」のときはオレンジ色ランプが点灯し、SL「微弱」のときはオレンジ色ランプが点滅します。

2. タイマーを設定する

タイマーを設定するにはタイマー設定ボタンを押します。1 回押すごとに 2H「2 時間後オフ」→ 4H「4 時間後オフ」→ CONT.「連続運転」と切り替わります。タイマーランプは 2H「2 時間後オフ」のときはオレンジ色にランプが点灯、4H「4 時間後オフ」のときはオレンジ色にランプが点滅、CONT.「連続運転」のときは消灯します。

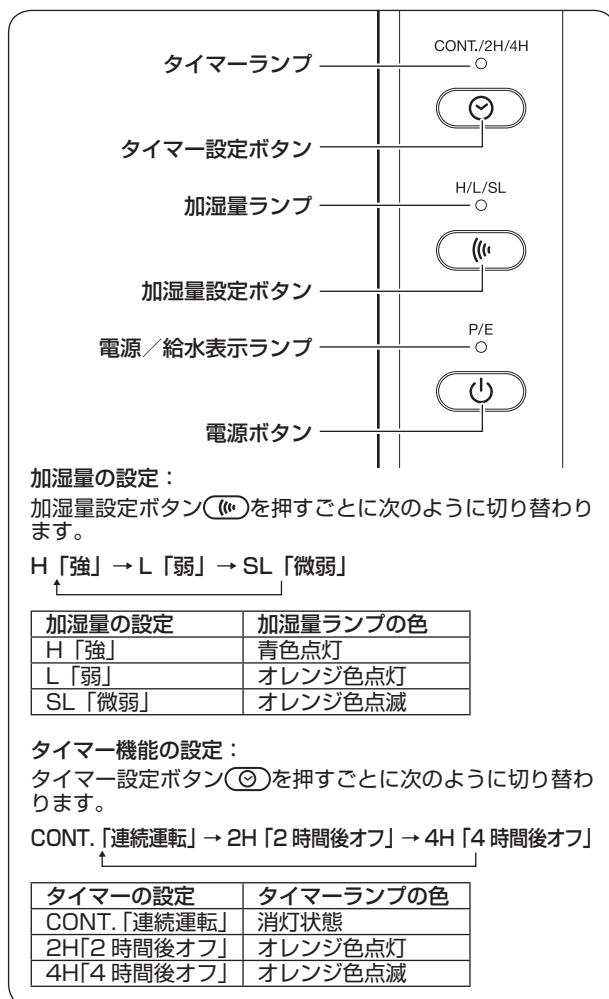
加湿量の設定：
加湿量設定ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

H「強」→ L「弱」→ SL「微弱」

加湿量の設定	加湿量ランプの色
H「強」	青色点灯
L「弱」	オレンジ色点灯
SL「微弱」	オレンジ色点滅

タイマー機能の設定：
タイマー設定ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

CONT.「連続運転」→ 2H「2 時間後オフ」→ 4H「4 時間後オフ」

タイマーの設定	タイマーランプの色
CONT.「連続運転」	消灯状態
2H「2 時間後オフ」	オレンジ色点灯
4H「4 時間後オフ」	オレンジ色点滅

運転中に電源／給水表示ランプ（P/E）が赤色に点灯したとき

電源ランプが赤色に点灯したときは、水タンクの水が足りなくなっていることを表しています。

水タンク、水槽内の水が少なくなるとブザーが 5 回鳴り、電源／給水表示ランプ（P/E）が赤色に点灯します。

① 水槽に残った水を捨てたあと、新しい水道水を水タンクに入れてください。
② 水タンクより本体に水が行きわたりますと、電源／給水表示ランプ（P/E）が消灯します。
③ 電源ボタンを押して、運転を開始してください。

⚠注意	給水が必要な場合、ブザーが 5 回鳴り、電源／給水表示ランプ（P/E）が赤く点灯します。水タンクに水を入れてください。

アロマケースの使いかた

1. 本体にセットされているアロマケースを引き出す

2. アロマケースにセットされているフェルトにアロマオイルを染み込ませる

アロマケースにフェルトがセットされていることを確認してください。市販のアロマオイルまたはエッセンシャルオイルを外側にこぼれないよう注意しながら2～3滴フェルトに染み込ませます。次にアロマケースを本体の奥までしっかりと差し込みます。

⚠注意	• **アロマオイルまたはエッセンシャルオイルをアロマケースから溢れるまで入れすぎない。** • **アロマオイルまたはエッセンシャルオイルがアロマケースの外側に付着した場合は必ず拭き取る。** • **アロマケースの外側にアロマオイルまたはエッセンシャルオイルが付着した状態で本体に差し込まない。** • **本製品専用のフェルト以外で使用しない。** 本体の破損・故障の原因になります。

3. 運転を開始する

7ページの「運転の開始／停止」の手順に従い運転を開始してください。アロマの香りを含んだ加湿をお楽しみいただけます。
アロマオイルまたはエッセンシャルオイルを入れない場合は通常の加湿器としてご使用いただけます。

フェルトの交換

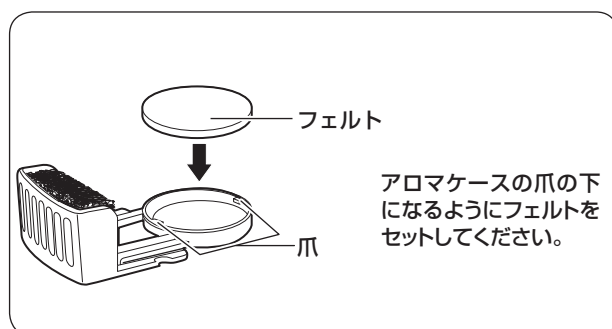
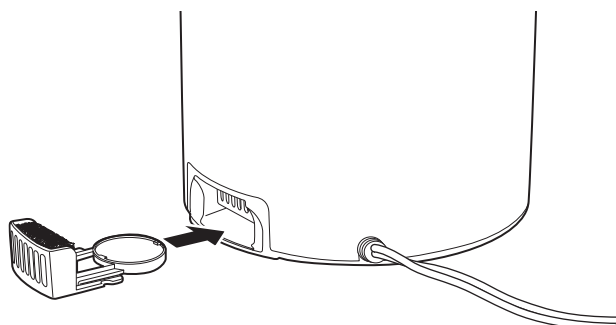
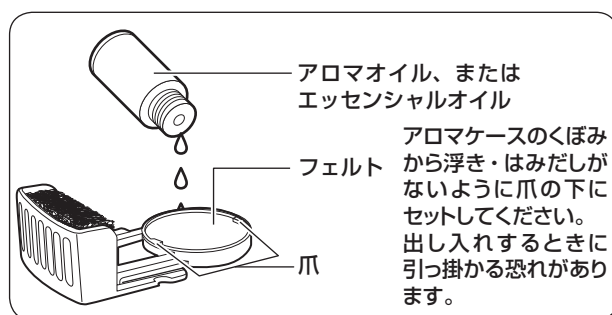
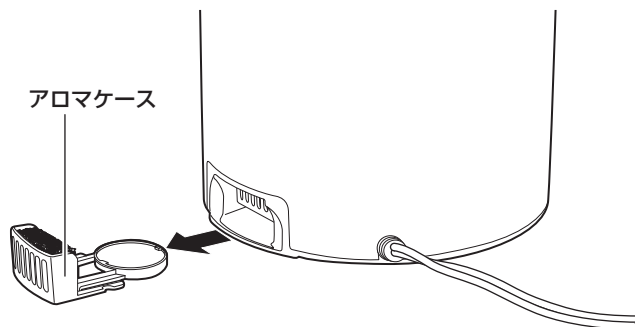
※ フェルトが汚れてきた場合や違う種類のアロマオイルまたはエッセンシャルオイルを使用する場合は、フェルトを交換してください。

※ フェルトはアロマケースにご購入時にセットされているもの以外に2枚付属品として付属しています。

※ フェルトは洗って再使用することができません。

※ フェルトはアロマケースの爪の下になるようにセットしてください。

※ アロマケースは中性洗剤などで洗い、水気をよく拭き取ってから、手順2に従ってセットしてください。

※ 交換用のフェルトAF-04は別売しております。
4枚セット525円（税込み）。
お買上げの販売店またはドウシシャサービスセンターへお問い合わせください。

アロマオイル・エッセンシャルオイルなどについて

- 炎に近づけないでください。
- 子供の手の届かない場所に保存してください。
- 衣服などに付着した場合は、大量の水で洗い流したあと、自然乾燥させてください。乾燥機は使用しないでください。発火する恐れがあります。
- 手に付着したときは、直ちに手を洗ってください。
- 取り扱いについては、アロマオイル・エッセンシャルオイルに付属の取扱説明書をご覧ください。

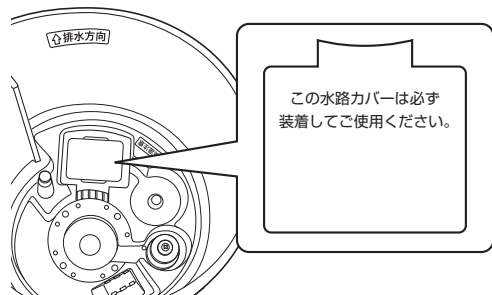
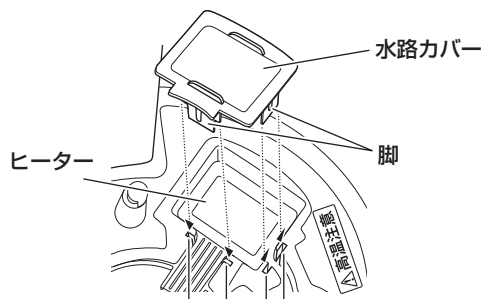
お手入れと保存

⚠警告	• 水タンクを取り出したあと、本体内部の金属部に触れない。(けが・故障の原因) • 必ず運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いて、本体内部が冷えるのを待ってから(10分位)お手入れを行なう。(感電・やけど・けがの原因) • 清掃後は、必ず各部品を元通りにセットする。(やけど・けが・故障の原因)

本体のお手入れ(週に2回以上)

本体に残っている水をきれいに捨ててください。

※水を捨てるときは、必ず本体に表示されている排水方向矢印から捨ててください。
矢印方向以外から水を捨てると、送風口に水が入るなど故障の原因となります。

※水路カバーを取りはずした場合、必ず装着しなおしてください。水漏れの原因となります。

※水路カバーを正しく取り付けないと、本体よりお湯があふれる原因となります。
水路カバー下部脚部分(点線部)を本体水路の溝部にしっかりと差し込んでください。

※水を捨て、よく乾燥させてください。

※吸気口のホコリを掃除機などで清掃してください。
本体の汚れは、ぬるま湯か台所用洗剤に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。(樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。)

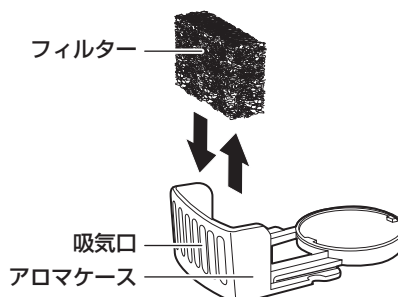
※アロマケースの吸気口のホコリを掃除機などで清掃してください。(右図)

※アロマケースに取り付けられているフィルターに付着したホコリを水洗いで取り除いてください。(強くこすったり、ねじらないでください。破損の原因となることがあります。)

水タンクのお手入れ(週に2回以上)

水タンク内に水を入れ、水タンクキャップを締めて水タンクをよく振り、排水してください。(これを2~3回繰り返します。)

※水タンクは必ず水で洗う。
お湯で洗うと変形の恐れがあります。また洗剤等で洗うと故障の原因となりますので、洗剤等は使わないでください。

⚠注意	• ベンジン・シンナーではふかない。(変色や変形の原因) • 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従って使用する。(変色・キズの原因) • 水タンクおよび水槽の水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。 お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。この場合は、医師に相談してください。 • 水道水以外は使わない。 一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水は水アカが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。必ず、きれいな水道水をご使用ください。 • ジュースなどの飲料水、温水(40℃以上)、化学薬品、芳香剤(アロマオイルなど)、洗剤を入れた水などは絶対に使用しない。 水タンクや本体が故障する原因となります。

修理・サービスを依頼する前に

⚠警告	**修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。**

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	• 電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかり差し込む
加湿しない、または加湿量が少ない	• 電源／給水表示ランプ（P/E）が赤色に点灯している	• 給水する ※ 電源／給水ランプ（P/E）が消えてからすぐに電源ボタン（⏻）を押しても、約 2 分間は加湿しません。水温を 60℃以上に加熱し、殺菌を行なってから加湿運転を行なうためです。
	• 超音波振動板（セラミックディスク）が交換時期になっている ※超音波振動板（セラミックディスク）の耐久時間は約 3000 時間です。	耐久時間を超えるとミストの発生量が少なくなったり、発生しなくなります。超音波振動板（セラミックディスク）の交換が必要ですので、サービスセンターへご相談ください（交換は有償となります）
給水しても電源／給水表示ランプ（P/E）が赤色に点灯する	• 水タンクが本体に確実にセットされていない	水タンクを確実にセットする
においがでる	• 水道水以外を使用している	水タンク、水槽に残っている水を捨て、「お手入れと保存」に従って掃除する
約２０秒間に 1 回ミストが止まりそうになる	• 故障ではありません。ミスト吹出口に水が溜まることを防ぐため、約 20 秒間に 1 回、ファンモーターの風量を約 2 秒間少なくしています。	通常の動作なので、異常ではありません

長年ご使用の加湿器はよく点検を

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシシャサービスセンターに点検をご相談ください。

アフターサービスについて

●製品の保証について

1. この製品には保証書がついています。
   保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
2. 保証期間はお買い上げの日から１年間です。
   保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. 保証期間後の修理は販売店またはドウシシャサービスセンターにご相談ください。
   修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

●修理を依頼されるときは

警告

- 故障のときは、ただちに使用をやめて電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にこの製品をお持込みのうえ修理をお申しつけください。
- ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

●補修用性能部品について

1. 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
2. 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後５年間です。

アフターサービスについてわからないことは…
お買い上げの販売店、またはドウシシャサービスセンターにお問い合わせください。

保 証 書

ハイブリッド式加湿器 MOD-KH1303 持込修理

保証期間	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げの日から本体１年間	
お客様	ご住所	□□□-□□□□ 電話
	お名前	ふりがな 様

本書は、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から１年以内に万一故障が発生した場合は本書をご提示のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書に所定事項の記入または販売店印がない場合は必ず販売店発行の領収書または、その他の購入年月日、店名等を証明するものを合わせてご提示ください。
安全点検などのために、写しをとる必要がある場合は、お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

販売店様へお願い

この保証書は、販売店様が所定事項を記入して効力を発するものですから、必ずご記入ください。

お買い上げ店 住 所 ・ 店 名	電話　印

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意に従って正常な使用状態で故障した場合には、無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、ドウシシャサービスセンターにお問い合わせください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   （ロ）お買い上げ後の輸送、落下による故障および損傷
   （ハ）火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷
   （ニ）本書の提示がない場合
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書きかえられた場合
   （ヘ）故障の原因が本製品以外（電源、他の機器等）にあってそれを点検、修理した場合
   （ト）一般家庭用以外（例えば、業務用、船舶や海上使用など）に使用された場合の故障および損傷
   （チ）腐食による故障および損傷
   （リ）樹脂加工およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

※ この保証書は、本書に明記した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店またはドウシシャサービスセンターにお問い合わせください。
※ お買い上げの販売店またはドウシシャサービスセンターにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。またお買い上げの販売店と当社間の運賃諸掛りにつきましては、輸送方法によって、一部ご負担いただく場合があります。

株式会社ドウシシャ
（東京本社）〒108-8573 東京都港区高輪 2-21-46　（大阪本社）〒542-8525 大阪市中央区東心斎橋 1-5-5

■故障・修理についてのご相談に関しては…

⇒ドウシシャ福井第２家電サービスセンター【受付時間】9：00 ～ 17：00（祝日以外の月～金曜日）

〒915-0801 福井県越前市家久町 41-1　0120-510512　FAX 0778（42）8588

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願い致します。
※ FAX もしくは、お電話をいただいた際にお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

輸入発売元 株式会社ドウシシャ

6C13A